



11月 ゆりぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

心地よい済んだ空気に日に日に秋の深まりを感じる季節となりました。子どもたちは運動会に向けての練習で「できない」を「できた」に変えていく強い心も育ち、その後の子どもたちの自信につながっています。今月は、健康に過ごすために衣服の調整やうがい、手洗いをしっかり行い、秋の自然に触れ、遊びに取り入れながら季節の変化を感じていきたいと思います。

～運動会ごっこ～

運動会ごっこまでにはいろいろなことがありました。なかなか音が合わずに部屋で何度も練習した太鼓、一人が乗れるようになると連鎖で乗れるようになる竹馬。上手に踊りたいと友達に声をかけ、一緒にダンスを練習する姿、リレーで負けて悔しくて涙を流す子、毎日練習して鉄棒で前回りや逆上がりができるようになった子など、様々な場面で自分を発揮することができ、大きな自信になりました。

5日間、元気に参加することができ、力いっぱいの活躍を見せてくれました。お家の方には運動会にむけて、体調管理だけではなく、励ましや期待の言葉をかけていただき、当日は暖かい応援や拍手をありがとうございました。



バス遠足

バスに乗ってズーラシア動物園に行きました。この日をとっても楽しみにしていた子どもたち。天気にも恵まれ、ワクワクしながらバスに乗りました。絶対見たいオカピやキリンは一番端まで歩かないと見られないので頑張って歩きましたが、早々に「つかれた～」「もうお腹がすいた～」の声、声。たくさん歩いた後、どの子も大好物がたくさん入ったお弁当を嬉しそうに食べていました。復路はオカピーバスに乗ることができました。オカピーの目玉が動いて大興奮。楽しい時間を過ごし帰りのバスはみんなぐっすりでした。



ハロウィン制作

ハロウィンリースを制作しました。まず折り紙でジャック・オー・ランタンを作りましたがなかなか難しく、1人ずつ付いて教えることに。作り方を覚えるといくつも作り、それぞれ個性的な顔を描いていました。次に毛糸を穴に通して蜘蛛の巣を作りました。毛糸が緩んだり、からまったりしながらもいろいろな形の蜘蛛の巣ができました。型紙でとったコウモリとジャックを飾り、素敵なリースができました。



イモ掘り

畑に植えたイモを掘りました。ツルを引っ張ると予想もしていなかった大きなイモが出てきて大興奮。もっと大きいのがあるかも！！と土を掘り続けていました。畑の半分には先生たちがあらかじめ植えておいたイモがあるのでそれも見つけ、「あったよ～」「見つけた」と、イモを高々と上げて友だちと見せ合っていました。来月スイートポテトづくりをします。